

長崎県選舉 管理委員会

衆議院小選挙区選出議員選挙長崎県第3区選挙公報

- 平成26年12月14日執行
- 一般国道34号線大村（諫早間）計画段階評価に着手
- 無人化防止のための国境離島新法の制定
- 東彼杵道路の整備促進
- 佐世保市へ統合型リゾートの誘致促進
- 離島活性化交付金の充実
- キリスト教群の世界遺産登録
- 海洋再生可能エネルギー実証フィールドへの認定
- 離島漁業再生支援交付金の継続
- 離島地域における燃油等の漁業者支援
- 海洋再生可能エネルギー実証フィールドへの認定

谷川やいちプロフィール

生年月日／昭和16年(1941年)8月12日
出身地／五島市岐宿町
学校／長崎県立長崎東高等学校卒業
趣味／囲碁(3段)、読書、ウォーキング

昭和62年 4月 長崎県議会議員(連続5期)
平成15年 4月 長崎県議会議長
平成15年11月 衆議院議員初当選
平成17年 9月 衆議院議員2期目当選
平成21年 8月 衆議院議員3期目当選
平成24年12月 衆議院議員4期目当選

<衆議院役職>
元農林水産大臣政務官
元文部科学副大臣
<自民党役職>
元自民党副幹事長
元自民党政務調査会副会長
○自民党長崎県支部連合会会長
○自民党離島振興特別委員会委員長

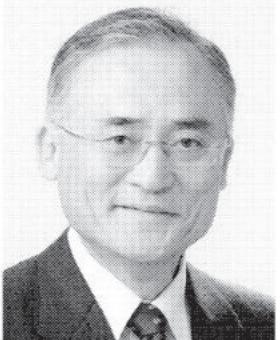
大村・五島・壱岐・対馬
新上五島・東彼杵・川棚
波佐見・佐世保のために、
命がけで働きます。

愛する「ふるさと」



長崎3区 自由民主党

公明党推薦



日本共産党
石丸 完治

活力ある長崎をつくる。

谷川やいち／5つの柱

- ①【人口急減・超高齢化の克服】
活力ある地域づくり
○雇用を創出する企業活動への支援
○次産業への補償および雇用の創出・確保
○行政機関企業の誘致
○大学の強化による人づくり
○文化芸術・伝統文化等による
心を耕す雇用の創出
○中小企業建設業の健全な育成
- ②【農林畜水産業への政策支援】
○TPP交渉・国会決議の順守
○燃料高騰対策
○夢と希望と誇りを持てる
農林畜水産業の実現
○森林対策・森林環境税の創設
○酪農・畜産・水産業の経営安定支援対策
- ③【無人化防止のための離島対策の充実】
○国境離島新法の制定
○離島航路・航空路の運賃低廉化
○地域社会の維持に必要な産業振興・雇用創出
○離島医療の充実
- ④【安心できる社会保障制度の確立】
○若い世代への就労・結婚・子育て支援の充実
○安定した社会保障制度の構築
○国民皆保険を堅持
○医師の診療科目別地域別の偏在の是正
○看護・介護職の待遇改善
- ⑤【外交・安全保障の構築】
○米国等の同盟国・友好国との連携強化
○拉致問題の解決
○我が国の主権や領土領海領空の
侵犯に対し断固たる対応

暴走ストップ! 「政治を変えたい」と願う一票を

日本共産党へ

消費税増税、集団的自衛権、原発再稼働——国民無視の安倍政権の暴走政治。沖縄知事選挙では保守・革新の垣根を越えた団結で「基地は造らない」と安倍政権に痛烈な審判をくだしました。今度は総選挙です。安倍政権の暴走に真っ向から対決する日本共産党的躍進で、国民の声が生きる新しい政治をつくりましょう。

「先送り」ではなくキッパリ中止
消費税に頼らない別の道に

増税を「先送り」にしたのは、経済政策の失敗の証です。
日本共産党は消費税10%を中止し、①富裕層と大企業に応分の負担を求める、②大企業の内部留保の活用で経済活性化などで、消費税に頼らず社会保障の充実と財政再建をすめます。

くらし第一で経済たてなおす

アベノミクス
アベノミクスで富める者はますます豊になる一方、実質賃金は15ヵ月連続で減少するなど、格差は拡大し景気は後退。日本共産党は最低賃金の大引き上げなど、国民の所得を増やすして日本の経済をたてなおします。

「戦争する国」づくり許さない 憲法9条を生かした平和外交を

若者を海外の戦争に送る集団的自衛権の「閣議決定」を撤回し、国民の目、耳、口をふさぐ秘密保護法を撤廃せよ。
日本共産党は憲法9条を生かし、平和の外交をすすめます。

再稼働ストップ、

「原発ゼロの日本」を

「稼働原発ゼロ」で1年余。「原発ゼロ」は実現可能です。
長崎県の豊かな再生可能エネルギーを普及し、仕事と雇用を増やします。

実現へ全力
○国保税・介護保険料を引き下げます。
○ふるさとを奪う石木ダム建設中止。
○離島航路の運賃助成など離島振興を。

長崎県でも日本共産党への
注目が広がっています

○2月の知事選挙は「自共対決」。日本共産党は得票率18.4%で過去最高でした。「今度は共産党!」の声が広がりました。
○10月の大村市議補選では定数2に5人が立候補。日本共産党の女性新人は得票率30%でみごと当選。「安倍政権の暴走にストップを」という訴えに共感が広がりました。

比例代表は
日本共産党
とお書きください

石丸完治略歴

1949年生まれ。長崎大学経済学部卒。党県常任委員。党農林・漁民部長

政策の詳細はホームページ 日本共産党 検索 <http://www.jcp.or.jp/>

衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

12月14日(日)投票日

(繰上投票区の投票日は12月13日(土)です。)

選挙の主役は、私たち。

小選挙区選挙では候補者の氏名を
(投票用紙はクリーム色です。)

比例代表選挙では政党等の名称を
(投票用紙はあさぎ色です。)

投票用紙をまちがえないように投票しましょう。

なお、小選挙区の区割りは次のとおりです。

第1区	長崎市(旧外海町及び旧琴海町の区域を除く。)
第2区	長崎市(旧外海町及び旧琴海町の区域)・島原市・諫早市・西海市・雲仙市・南島原市・長与町・時津町
第3区	佐世保市(早岐支所管内、三川内支所管内及び宮支所管内の区域)・大村市・対馬市・壱岐市・五島市・東彼杵町・川棚町・波佐見町・新上五島町
第4区	佐世保市(早岐支所管内、三川内支所管内及び宮支所管内の区域を除く。)・平戸市・松浦市・小値賀町・佐々町

※小選挙区の区割りの改定により、佐世保市の早岐支所管内、三川内支所管内及び宮支所管内が第3区に編入されておりますので、当該地区にお住まいの有権者の方々は、ご注意願います。

※投票日に仕事やレジャーなどの予定のある方は、
期日前投票または不在者投票をしましょう。